

港区立本村小学校  
令和6年度 授業改善推進プラン

<第4学年>

国語	育成を目指す資質・能力	全国学力・学習状況調査、 学習評価等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・日常生活に必要な国語の知識や技能	・内容の中心を明確にして、事実を伝える文章を書いたり、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。	・漢字の書き取りに継続して取り組む。 ・お互い文章の内容の感想や意見を伝えあうことを通して、お互いのよいところを見つけられるようにする。 ・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書き表す指導を行う。

社会	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したり、選択・判断したことを表現したりする能力	・必要な情報を調べ、資料に着目し、自分の考えをまとめること。	・資料から、何が考えられるか読み取り、それを表現できるように指導をする。 ・タブレットや紙を使用して、日常的に地図や資料に親しませたり、体験を基に考えさせたりした指導を積み重ねる。

算数	育成を目指す資質・能力	全国学力・学習状況調査、 学習評価等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・加減乗除の計算の基礎 ・量感を豊かにすること ・道具を使っての測定や作図	・問題場面や質問の意図を明確に把握できること。 ・定規や分度器の扱いや、各文具の特性を理解すること。	・レディネステストの結果を基に、習熟度別展開を行い、個に応じた指導のさらなる充実を図る。 ・計算が確実にできるように、継続的に練習問題に取り組ませる。 ・自分の考えを絵や図、言葉でノートに表す時間を設ける。 ・量感を豊かにするため、タブレットを使ったり具 具体物に触れたりする時間を十分に設定する。 ・分度器を使って角の大きさを測定したり、作図をしたりする際に個別指導を充実させる。

理科	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力	・季節の移り変わりとともに、植物や動物の様子が変わることについて理解する。	・2事象を提示し、それぞれの事柄を関係付けて考えることができるよう、発問や指導の展開を工夫する。 ・既習事項や生活経験と事象を結び付けるために、対話的な活動を取り入れる。 ・実体験を積み重ねるとともに、動植物など直接体験することが難しい事柄は動画を活用して、具体的に指導する。

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
生活			

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
音楽	<p>・進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする態度</p> <p>・表現の楽しさを感じながら、様々な音楽に親しもうとする態度</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・思いや意図に合った表現をするために必要な技能、楽譜を見て歌ったり、演奏したりする力を身につける。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p>	<p>・響きのある声の出し方注目し、多様な働きかけを行い、響きのある歌声を体感経験させる。また、歌唱には思いや意図あることに気付き、その表現ができるように、歌詞の内容や、強弱、フレーズについて、発表し、言葉で伝え合う機会を設ける</p> <p>・器楽においては、多様な楽器を選択させ、リズムリレーを行い創作しながら協働してリズムを作り上げる体験を増やす</p>

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
図工	<p>・色や形の違いが分かり、手や体全体の感覚を働かせ、既習の材料や用具を使い、創造的につくったり表したりする。</p> <p>・表したいことに向かって豊かに発想や構想を広げ、身の回りの作品などから進んで自分の見方、感じ方を広げる。</p>	<p>【知識・技能】・基本的な材料、用具の扱い方を定着させること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】・材料や用具、言葉、色等から豊かに発想や構想を広げられること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・用具や材料から想像を広げ自ら進んで取り組むことができること。</p>	<p>・用具の安全な扱い方を徹底し、体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫し、既習の材料や用具に加えて、新たな材料・用具について技術の定着を図る。</p> <p>・さまざまな材料や用具を使いながら、感じ方や想像したことを基に、豊かに発想や構想を広げられるようにする。</p>

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
家庭			

体育	育成を目指す資質・能力	新体力テスト、学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力	・男子は握力が体力テストの全国平均を下回っている。 ・女子は長座体前屈と20mシャトルラン以外全て全国平均を下回っている。 ・日常生活での実践不足。 ・年間計画の学習が行えていない。	・タブレット(動画、写真)を使って自分の動きを知る。 ・自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるよう、発問や学習資料の提示を工夫する。

国際	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどを表現する力	・NTの発音やゲームのルールの説明を正確に聞き取れず、学習に消極的な児童もいること。 ・英語でコミュニケーションをとること。	・自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、好きなことややりたいことなど、自分の考えを伝え合う活動をさせる。 ・日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら自分の考えや気持ちなどを話す活動を取り入れる。 ・タブレットで話型をつくり、ペアで会話の練習をする。

道徳	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること	・児童が問題意識をもって多面的・多角的に考えること。 ・自らを振り返るために、多様な考えに触れられるようにすること。	・議論したり、話し合ったりする活動を入れることで、互いの考えを認め合ったり、自分の考えを広げたり深めたり ・多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の意見や考え方に偏った指導を行うことのないようにする。

特別活動	育成を目指す資質・能力	学級活動、学校行事等の課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決をするために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりできる力	・自分と異なる考えを受け入れ、学級全体が納得のいくように話し合うこと。 ・めあてに沿って話し合うこと。	・理由を明確にして考えを伝えたり、自分と異なる意見も受け入れたりしながら、集団としての目標や活動内容について合意形成を図り、実践することができるようにする。 ・話し合いのルールを明確にし、見通しをもって話し合いを進められるようにする。

総合的な学習の時間	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実社会や実生活の中から課題を見だし、自分で見通しをもって情報を集め、集めた情報を整理してまとめ、表現できるようにする力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に向けた調べる活動において、タブレット端末以外の調べる手段についても身に付けること。</li> <li>・普段の生活や学習から問いを見出し、課題をたてる習慣を身に付けること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットなどの基本的な操作を習得し、情報や情報手段を主体的に選択し活用できるようにする。</li> <li>・体験活動、観察・実験、見学や調査、発表や討論などの学習活動を積極的に取り入れる。</li> </ul>